

み慣れた地域で共に支え合いながら生きていることができるよう、地域福祉推進のための基本指針となる地域福祉計画を策定し、町民と行政が一体となった地域福祉体制づくりに努めてまいります。また、子育て支援につきましても、子ども・子育て関連法に基づき、「子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた調査を進めるとともに、子どもを安心して生み育てることができ環境づくりの施策を推進してまいります。

新平泉体育館の建設につきましては、「基本構想」「基本計画」に基づき、検討を進めてまいります。

地域農業の振興につつましては、平成24年度から進めている地域農業マスタープランを順次作成し、農業後継者や新規就農者の育成・確保をはじめ中心経営体への農地集積など地域農業を支援し、さらに水田農業の経営所得安定対策の円滑な推進と、農産物などの地域資源を活用・連携させた6次産業化や農業体験型グリーン・ツーリズムを推進してまいります。

商工業の振興につつましては、平泉商工会と連携した支援体制の整備により、地域に密着した魅力ある商店づくりを推進

主要施策

【注】この部分は主な事業を簡条書きで掲載します。

1 健康・福祉・子育て支援のまち

◎保健・医療

- ▽「健康ひらいずみ21」プランに基づいた各種健診や健康教育などの充実
- ▽がんの早期発見・早期治療による死亡率の減少
- ▽生活習慣病の一次予防
- ▽高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種に係る公費助成
- ▽在宅当番医制事業、小児・成人夜間救急医療対策事業、第二次救急医療事業による広域での地域医療体制の充実

◎地域福祉

- ▽地域での見守りやつながりの支援強化と災害時要援護者支援プランの見直しを図り、災害時の支援強化を推進
- ▽社会福祉協議会などとの連携・協力により、地域福祉活動の一層の推進
- ◎高齢者福祉
- ▽高齢者を地域で支援する体制づくりの強化
- ▽在宅介護の支援として、家族



グリーン・ツーリズムでの農業体験

し、本町の特徴である観光や農業と連携した特産品の開発・販売等を促進します。併せて、平成28年度の「道の駅」開業を目指し、国や県との諸条件の整備や管理運営団体の育成、農業団体等の支援を進めてまいります。また、経済波及効果や雇用創出力の高い製造業を中心とした企業の立地に向けて、県や関係機関の連携強化を図りながら迅速な企業情報の収集と誘致活動を実施してまいります。

戦略3 多くの町民が強く望んでいる安全・安心なまちづくりの推進

戦略3は、多くの町民が強く望んでいる安全・安心なまちづくりの推進であります。

介護手当、高齢者福祉サービス事業の充実

◎障がい者福祉

- ▽保健・医療・福祉サービスの提供、住まいや就労の場の確保など地域生活を支援する相談体制の強化
- ▽日中一時支援事業や移動支援事業の継続

◎子育て支援

- ▽長島保育所での保育時間の延長実施、保育サービスの充実
- ▽中学生までの医療費助成と小学生までの医療費無料化の継続
- ▽特定不妊治療費助成事業の周知
- ▽療育教室の開催日増

2 魅力と活力にあふれる産業のまち

◎農業の振興

- ▽意欲と能力のある認定農業者の支援
- ▽農業後継者や新規就農者の育成・確保
- ▽農産加工品の販売ルートの開拓や経営指導、新たな加工特産品の開発や地域農産物のブランド化に向けた支援
- ▽道の駅における地域振興施設の運営組織の設立
- ▽農業体験型グリーン・ツーリ

町民一人ひとりが生活習慣を見直し、「自分の健康は自分で守る」という認識と自覚を高めることを基本に、がん検診等各種健康診査や健康教室等による地域での健康づくり事業の充実を図るとともに、高齢者福祉においては、介護予防事業の充実や日常生活への支援を実施してまいります。

災害時における初動体制の整備充実に向けては、消防団員への装備品などの活動支援を行うとともに、地域防災の要となる自主防災組織の全行政区における設立に向けて支援を図ってまいります。

また、防災対策におきましては、防災体制の強化や防災意識の高揚に向けた取り組みを推進し、地域防災力の向上を図ってまいります。

交通安全・防犯体制につつましては、町民の交通安全や防犯に関する意識の高揚と自主的な安全活動を推進していくとともに、地域ぐるみの各種防犯や地域安全活動を促進してまいります。

世界遺産まちづくりプロジェクト

次に、世界遺産まちづくりプ

プロジェクトについてであります。

平成23年6月に世界遺産登録が実現し、国内外から多くの観光客にお越しただいております。平成24年の観光客の入込数は264万人となり、歴代2番目の記録となりました。

国内外からの多くの観光客に對しまして、何度でも気持ち良く本町を訪れていただけるよう、受け入れ態勢の充実として、平泉観光案内所での案内業務の充実や臨時駐車場の確保と満空情報システムの運用、さらには巡回バスやシャトルバスなどの2次交通と連携した交通渋滞緩和対策に努めてまいります。

また、語り部タクシーや観光ガイドの育成・支援、さらには、官民協同で公衆無線LANの整備に努め、平泉ファンの増加に結びつけてまいります。

また、全国JRグループ6社の協力により開催される「仙台・宮城デステイネーションキャンペーン」の実施や岩手県及び一関市、奥州市との実行委員会組織による世界遺産登録2周年を記念したイベントを開催するとともに、その効果を県内及び東北全体に波及できるよう世界遺産観光を推進してまいります。平泉スマートICの整備につ

きましては、関係機関と連携を取りながら、課題解決に努め、平成25年度中の事業申請を目指します。

「平泉の文化遺産」を核とする地域づくりを推進するため、「平泉ナンバー」を実現させる会」とともに、平成26年度の「平泉ナンバー」実現に向けた取り組みを推進します。また、先駆けて、県南の4市町で、7月には世界遺産登録2周年に合せて、新たに「平泉」をイメージしたデザインの原動機付自転車等のオリジナルナンバープレートの交付を行います。さらに、岩手県の記念日としての「(仮称)平泉の日」の制定に向け、民間団体と連携した取り組みを進めてまいります。

未来の平泉を担う子どもたちに対しましては、わくわく平泉学スクールや「郷土平泉学」学習の実施、さらにはときめき世界遺産塾の開催など学校教育・社会教育両面から多様な学習機会を提供し、「ふるさと平泉」を愛する心を育んでまいります。

また、世界遺産追加登録に向けて暫定リストに登録された柳之御所遺跡と達谷窟につつましては、一関市・奥州市と連携し、早期追加登録を目指してまいります。

ゾムの魅力を発信

◎畜産の振興

- ▽汚染牧草の再生、稲ワラや堆肥も含めた適正処理対策の推進
- ▽繁殖牛や肥育素牛への補助金の拡充
- ▽ブランド肉牛「いわて南牛」の安定供給地盤の確立

◎林業の振興

- ▽適正な森林整備や計画的的確な森林の保全
- ▽平泉古事の森事業による森林づくりの普及推進
- ▽西行桜の森利用者の増加推進

◎商業の振興

- ▽「空き店舗対策事業補助金」を創設し、新規起業者を支援
- ▽「プレミアム商品券」の発行による消費拡大と地域経済活性化推進
- ▽平泉ブランド70品目をはじめ、平泉生まれの特産品・土産品などをアピールし、購買者の信頼を高め地場産業の活性化
- ◎工業の振興
- ▽中小企業の設備投資資金等における投資活動への支援
- ▽企業誘致の積極的推進
- ◎観光・交流の推進

3 人が輝く教育・文化・スポーツのまち

◎生涯学習社会の形成

- ▽自主的・自発的に学習活動の継続を図るための環境整備の推進
- ▽各種講座・教室の開設や図書館サービスの充実などを通じ、学習活動の支援強化
- ▽地域ぐるみの教育活動の推進
- ◎生涯スポーツの振興
- ▽スポーツの普及・啓発推進
- ▽第71回国民体育大会で本町が公開競技に内定しているパワリーフティングの会場準備の推進

◎幼児教育・学校教育の充実

- ▽英語検定等の補助を行い、学習意欲の醸成と保護者に対する経済的負担軽減の推進
- ▽小学校への読書推進員の配置とともに、町立図書館との連



平泉学での写経体験

携により児童に必要な図書提供ができる環境整備

◎地域文化の振興

- ▽平泉学を一貫して学習できる体制を整え、世界遺産のまち平泉の価値を理解することができる児童生徒の育成
- ▽町芸術文化協会などの活動支援と町民の文化意識の高揚
- ◎文化遺産の保存と活用
- ▽遺産の価値や保護の重要性などの積極的発信
- ▽柳之御所遺跡と達谷窟の世界遺産拡張登録
- ▽国立博物館の誘致や平泉文化研究機関の設置要望
- ▽特別史跡「無量光院跡」の調査・整備